

第27期

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

営業報告書

御殿場総合サービス株式会社

目次

1. 企業精神及び活動理念他	1
2. 組織図	2
3. 第27期事業報告	
(1) 指定管理事業	3
(2) 各種請負事業	4
(3) まちづくり事業	5
(4) その他事業	6
(5) 各施設利用状況報告	8
4. 第27期決算報告	15
• 貸借対照表	16
• 損益計算書	17
• 販売費及び一般管理費明細書	18
• 株主資本等変動計算書	19
• 個別注記表	20
• 監査報告書	21

1. 企業精神及び活動理念

企業精神

「常に公の利益を追求し、社会に貢献します。」

活動理念

「トリプルウィン (Triple Win)」の実現
～御殿場市民、御殿場市、当社に Win Win Win の関係を～

*御殿場市民の Win とは・・・

当社の提供するサービスを、いつでも・誰でも・気軽に・安全・安心に利用でき、ニーズが満たされること。

*御殿場市の Win とは・・・

当社の活動が御殿場市のまちづくり、人づくりに貢献し、御殿場市民の Win を最低限のコストで実現すること。また、御殿場市が安心して当社に業務を任せられることができること。

*当社の Win とは・・・

御殿場市民、御殿場市の Win のために、企業精神に基づいて活動することにより、御殿場市民に感謝・評価される喜びを得るとともに、さらに高いモチベーションでやりがいと誇りを持って働く環境を得ること。また、その結果として当社の収益が各事業の継続性を保つこと。

活動指針

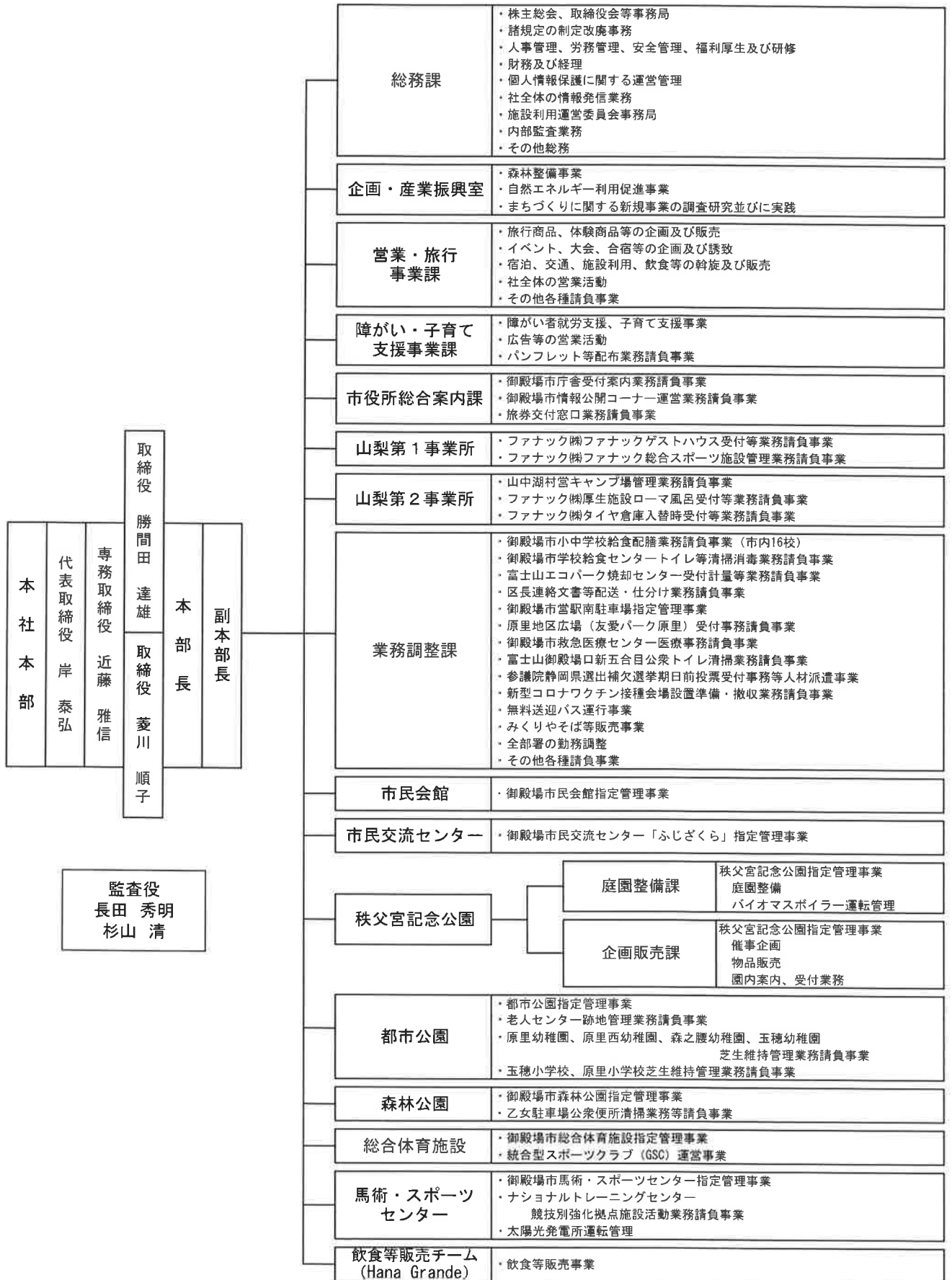
- 一、常に安全・安心を追求し、災害を防ごう。
- 一、常に利用者の立場に立ち、サービスの向上に努めよう。
- 一、常にチャレンジ精神を持ち、時代を先取りしよう。

第27期 重点目標

「コロナ禍における収入減少に見合った経費縮減に努めよう」

- ・部署間で人員、物品、機械等を融通しよう。
- ・自前でできることは自前で取り組もう。

2. 第27期組織図



3. 第27期 事業報告

(1) 指定管理事業（8施設）

施設名	指定管理期間	担当部署	従業員数	備考
御殿場 市民会館	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日	市民会館	GSK 8人	*御殿場市文化協会 株式会社エスピーエスたくみとのグループによる (代表団体：当社)
			文化協会 3人	
			たくみ 3人	
御殿場市民 交流センター 「ふじざくら」	平成30年4月1日～ 令和5年3月31日	市民交流センター	社会福祉協議会 4人	*(福)御殿場市社会福祉協議会、(公社)御殿場市シルバー人材センターとのグループによる (代表団体：御殿場市社会福祉協議会)
			GSK 5人	
御殿場 市営駅南駐車場	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	業務調整課	2人	
秩父宮記念公園	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	庭園整備課	8人	
		企画販売課	10人	
御殿場市都市公園 (秩父宮記念公園を除く)	令和3年4月1日～ 令和7年3月31日	都市公園	9人	御殿場市中央公園、桜公園、湯沢平公園、富士岡公園、駒門公園等(御殿場市内計87公園)
御殿場市森林公園	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	森林公園	7人	*乙女森林公園第1・第2キャンプ場、市民の森フォレスト乙女
御殿場市総合 体育施設	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	総合体育施設	GSK 10人	*(特非)御殿場市体育協会とのグループによる (代表団体：当社)
			体育協会 3人	
御殿場市馬術・ スポーツセンター	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日	馬術・スポーツ センター	7人	*(特非)御殿場市体育協会とのグループによる (代表団体：当社)
指定管理事業 従業員数 合計			66人	

(2) 各種請負事業

事業名		従業員数	担当部署
1	御殿場市庁舎受付案内業務請負事業	6人	市役所 総合案内課
2	御殿場市情報公開コーナー運営業務請負事業		
3	旅券交付窓口業務請負事業		
4	御殿場市小学校給食配膳業務請負事業（市内10校）	24人	業務調整課
5	御殿場市中学校給食配膳業務請負事業（市内6校）	15人	
6	御殿場市学校給食センタートイレ等清掃消毒業務請負事業	2人	
7	御殿場市・小山町広域行政組合 富士山エコパーク 焼却センター受付計量等業務請負事業	2人	
8	区長連絡文書等の配送・仕分け業務請負事業	—	
9	原里地区広場（友愛パーク原里）受付事務業務請負事業	1人	
10	御殿場市救急医療センター医療事務請負事業	5人	
11	富士山御殿場口新五合目公衆トイレ清掃業務	—	
12	参議院静岡県選出補欠選挙期日前投票受付事務等人材派遣事業	—	
13	新型コロナワクチン接種会場設置準備・撤収業務請負事業	—	
14	乙女駐車場公衆便所清掃業務等請負事業	—	
15	老人センター跡地管理業務請負事業	—	都市公園
16	原里幼稚園・原里西幼稚園・森之腰幼稚園・玉穂幼稚園芝生維持 管理業務請負事業		
17	玉穂小学校・原里小学校芝生維持管理業務請負事業		
18	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活動業務請 負事業	—	馬術・ スポーツセンター
19	ファナック（株）ファナックゲストハウス受付等業務請負事業	9人	山梨 第1事業所
20	ファナック（株）総合スポーツ施設管理業務請負事業		
21	山中湖村営キャンプ場管理業務請負事業	1人	山梨 第2事業所
22	ファナック（株）厚生施設ローマ風呂受付等業務請負事業		
23	ファナック（株）タイヤ倉庫入替時受付等業務請負事業		
各種請負事業 従業員数 合計		65人	

(3) まちづくり事業

事業名		従業員数	担当部署
1	障がい者就労支援・子育て支援事業 (子育て支援・障がい者就労支援プロジェクト合同会社との共同事業) ・障がい者就労支援及び子育て支援を目的とした広告配布事業への協力 ・広告等の営業活動 ・パンフレット等配布業務請負事業	3人	障がい・子育て支援事業課
2	旅行事業及び当社の全事業を対象とした営業活動 ・旅行商品、体験商品等の企画及び販売 ・スポーツ等に関するイベント、大会、合宿等の企画及び誘致 ・宿泊、交通、施設利用、飲食等の斡旋及び販売 ・当社の全事業を対象とした営業活動 ・その他各種請負事業	2人	営業・旅行事業課
3	自然エネルギー利用促進事業 ・太陽光発電事業(御殿場市神山太陽光発電所、御殿場市馬術・スポーツセンター、本社社屋及び倉庫) ・木質バイオマスのエネルギー利用に関する調査研究並びに実践	1人	企画・産業振興室
4	森林整備事業 (特定非営利活動法人地域活力創造センターとの共同事業) ・森林整備事業(主伐再造林事業、間伐事業) ・用地開発事業等に伴う樹木伐採・抜根事業 ・林業体験に関するイベント等の開催 ・その他地域の森林整備及び木材利用に関する調査研究並びに実践		
5	まちづくりに関する調査研究並びに実践に関する事業 ・地域の観光交流人口及び定住人口の拡大及び維持を目的とした各種事業の調査研究 ・地域の人材開発及び雇用促進を目的とした各種事業の調査研究		
6	農業及び6次産業事業 ・農作物の生産、加工、販売 ・地域の農業及び6次産業を振興することを目的とした各種事業の調査研究並びに実践	—	秩父宮記念公園
7	飲食等販売事業 ・Hana Grande(飲食等販売チーム)による各種イベント等での出店 ・みくりやそば等出店	—	Hana Grande及び業務調整課
まちづくり事業 従業員数 合計		6人	

(4) その他事業

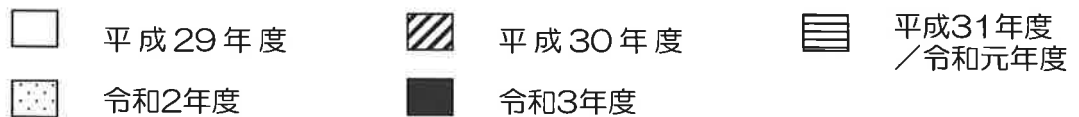
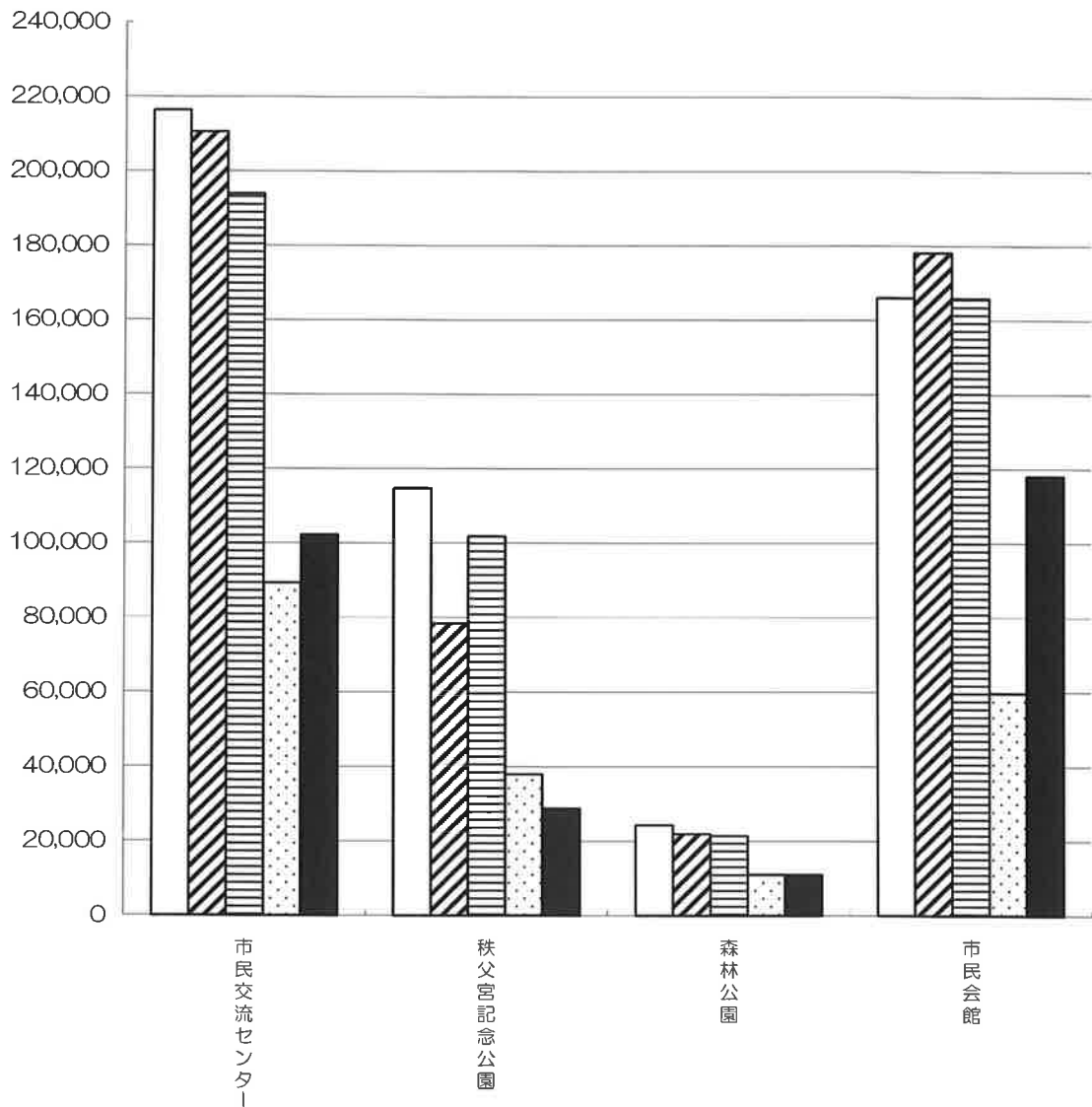
事業名		従業員数	担当部署
1	株主総会、取締役会当事務局	4人	総務課
	諸規定の制定改廃事務		
	人事管理、労務管理、安全管理、福利厚生及び研修		
	財務及び経理		
	個人情報保護に関する運営管理		
	社全体の情報発信業務		
	施設利用運営委員会事務局		
	内部監査業務		
	その他総務		
2	各種請負事業の運営管理	4人	業務調整課
	全部署の勤務調整		
	無料送迎バス運行		
その他事業従業員数合計		8人	

令和4年3月31日現在 従業員数148名
 ※本社本部2名、総務課付1名含む

(5) 各施設利用状況報告

単位：人

利用人数報告

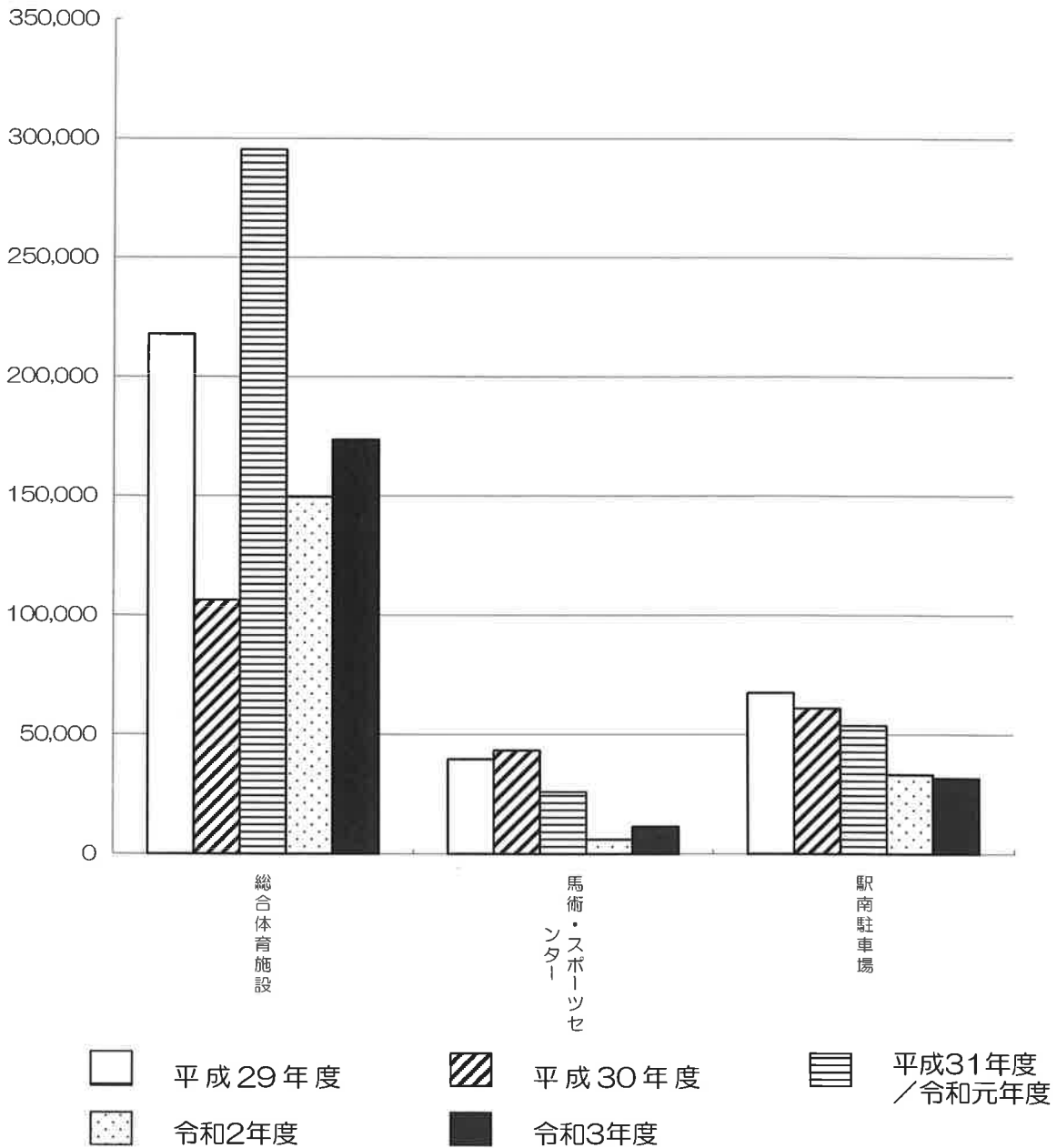


単位：人

	市民交流センター	秩父宮記念公園	森林公園	市民会館
平成29年度	216,449	114,741	24,250	165,992
平成30年度	210,544	78,436	21,880	178,105
平成31年度/令和元年度	193,951	101,803	21,407	165,882
令和2年度	89,255	37,930	10,974	59,768
令和3年度	102,258	28,792	10,943	118,051

単位：人・台

利用人数・台数報告



単位：人（駅南駐車場は台数）

	総合体育施設	馬術・スポーツセンター	駅南駐車場
平成29年度	※1 217,736	39,625	67,449
平成30年度	※2 106,197	43,322	60,925
平成31年度 / 令和元年度	295,405	25,985	53,709
令和2年度	149,556	5,896	33,158
令和3年度	173,577	11,423	31,637

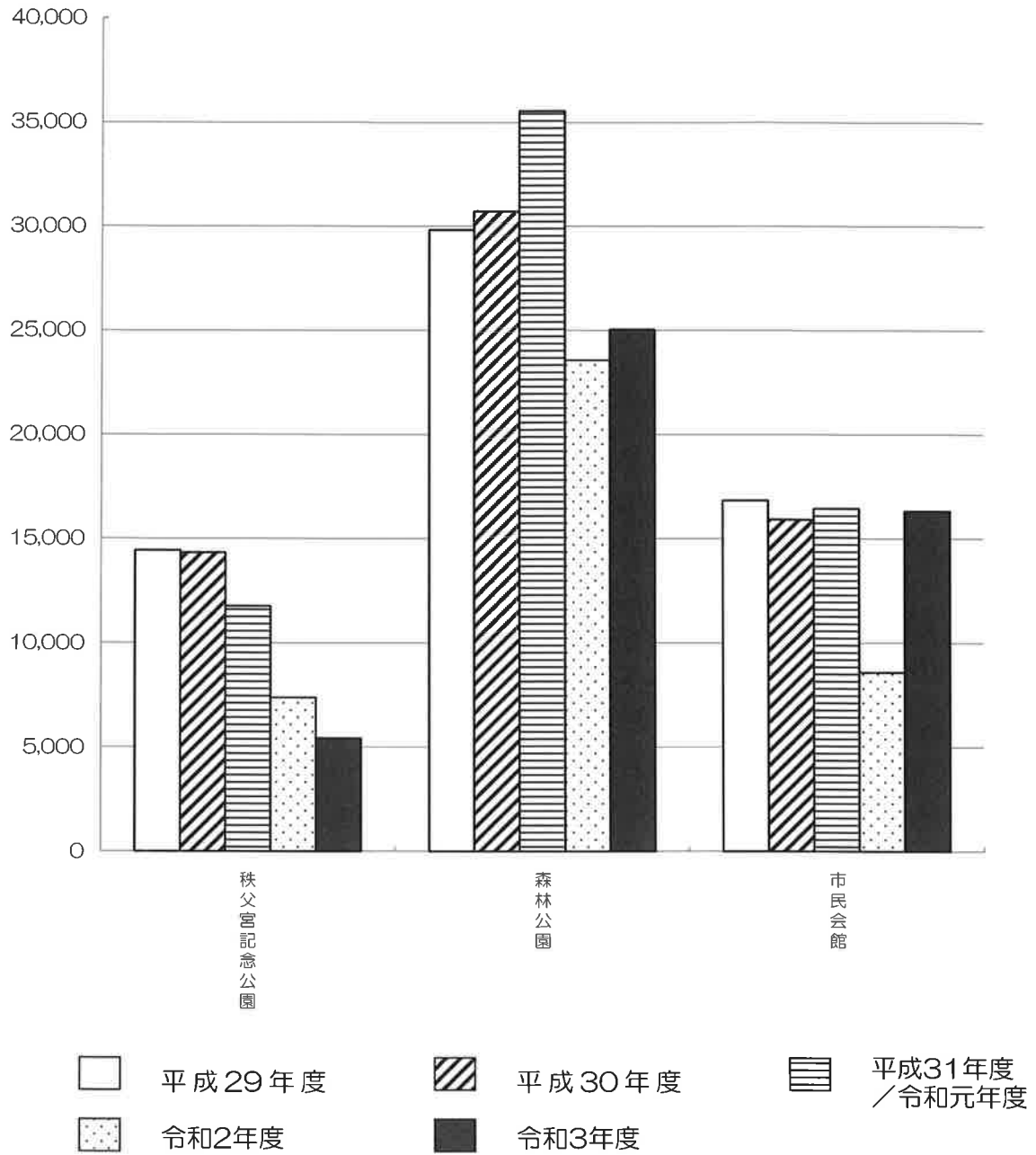
※1 陸上競技場2種更新工事による一部休場

※1 体育館耐震補強工事による休館

※2 体育館耐震補強工事による休館

利用料収入報告

単位：千円

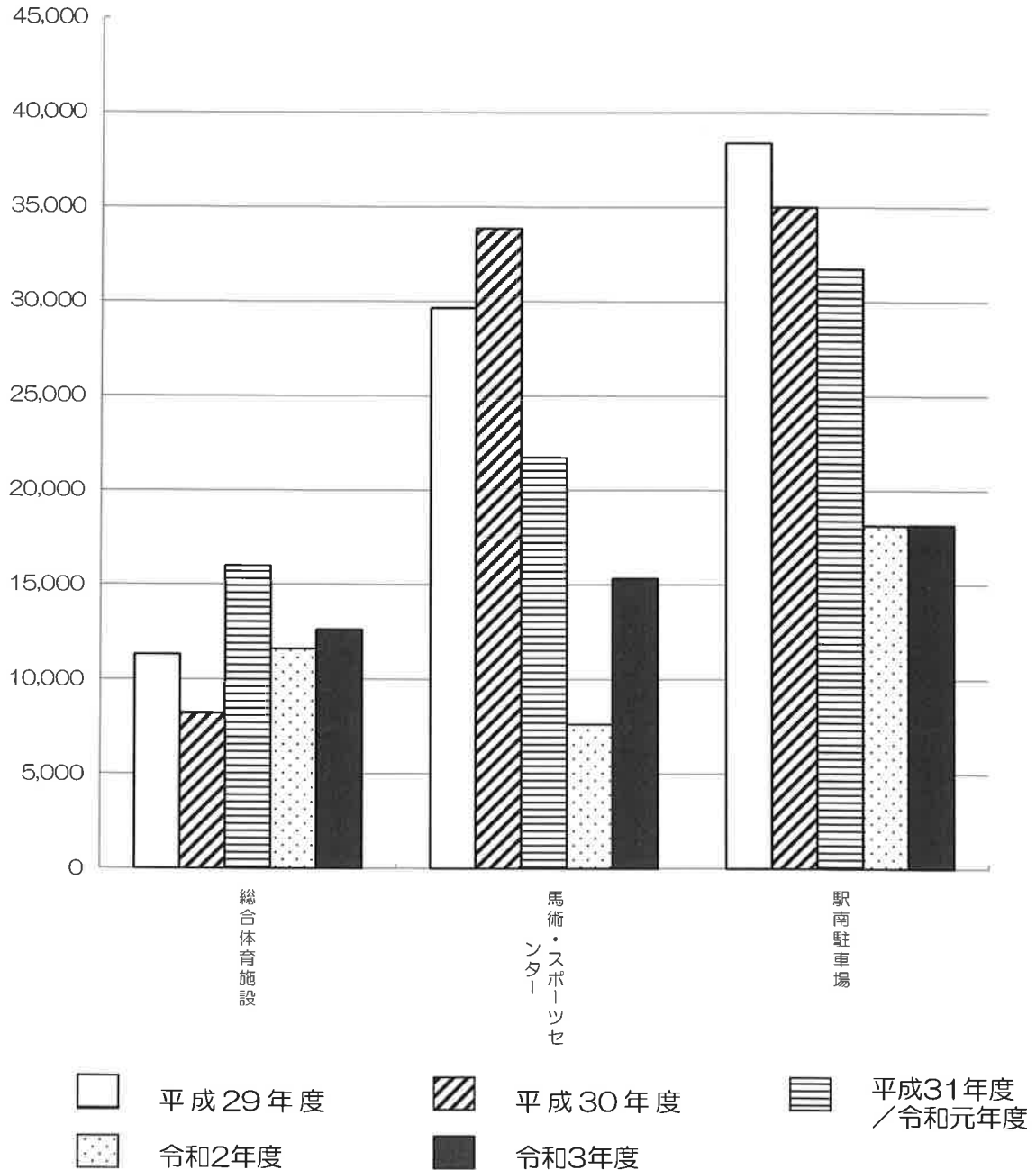


単位：千円

	秩父宮記念公園	森林公園	市民会館
平成29年度	14,428	29,834	16,833
平成30年度	14,316	30,719	15,917
平成31年度/令和元年度	11,760	35,540	16,446
令和2年度	7,380	23,562	8,585
令和3年度	5,424	25,048	16,317

利用料収入報告

単位：千円



単位：千円

	総合体育施設	馬術・スポーツセンター	駅南駐車場
平成29年度	(※1) 11,309	29,651	38,393
平成30年度	(※2) 8,227	33,864	34,994
平成31年度 / 令和元年度	16,012	21,741	31,741
令和2年度	11,608	7,619	18,129
令和3年度	12,613	15,332	18,155

※1 陸上競技場2種更新工事による一部休場

※1 体育館耐震補強工事による休館

※2 体育館耐震補強工事による休館

令和3年度 各施設利用状況に関する考察

施設名	利用人数（人・台）			利用料収入（千円）		
	令和2年度	令和3年度	対前年比（%）	令和2年度	令和3年度	対前年比（%）
御殿場市民交流センター「ふじざくら」	89,255	102,258	114.6	—	—	—
秩父宮記念公園	37,930	28,792	75.9	7,380	5,424	73.5
御殿場市森林公園	10,974	10,943	99.7	23,562	25,048	106.3
御殿場市民会館	59,768	118,051	197.5	8,585	16,317	190.1
御殿場市総合体育施設	149,556	173,577	116.1	11,608	12,613	108.7
御殿場市馬術・スポーツセンター	5,896	11,423	193.7	7,619	15,332	201.2
御殿場市営駅南駐車場	33,158	31,637	95.4	18,129	18,155	100.1
合計	386,537	476,681	123.3	76,883	92,889	120.8

緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置による休園・休場や利用制限はありましたが、「感染しないための自粛」から「感染予防をして活動する」という利用者意識の変化に伴い、全体では利用人数、利用料収入ともに増加しました。

<p>施設名：御殿場市民交流センター「ふじざくら」</p> <p>感染流行時は利用時間短縮、利用人数制限を行ったものの、休館措置を取らなかったことにより利用人数は増加しました。</p>
<p>施設名：秩父宮記念公園</p> <p>休園期間：令和3年8月20日（金）から令和3年9月30日（木）まで 令和4年1月27日（木）から令和4年3月6日（日）まで</p> <p>休園および休園前後の利用制限が行われたことに加え、団体ツアー客利用が依然回復していないことや、例年多くの来場者を見込む桜の開花のピークが、前年度（令和3年3月）となったため利用人数、利用料収入ともに減少しました。</p>
<p>施設名：御殿場市森林公園</p> <p>春夏のキャンプシーズンではコロナ禍前の水準に回復した時期もありましたが、緊急事態宣言発出時やまん延防止等重点措置期間に新規受付休止を行ったことと、利用者の自粛が影響し、年間を通して利用料収入が微増となりました。</p>

施設名：御殿場市民会館

感染流行時は時短営業や、市民限定利用、宣言発出地域からの利用不可等の制限を設けましたが、休館措置を取らなかったことと、ワクチンの集団接種会場として利用されたことにより、利用人数・利用料収入ともに大幅な増加となりました。

施設名：御殿場市総合体育施設

休館・休場期間：令和3年8月20日（金）から令和3年9月30日（木）まで
大会等の中止・延期は大幅に減り、利用状況はコロナ禍前に戻りつつありましたが、休館・休場に加え、感染流行期の利用制限により、年間を通しての利用人数、利用料収入は微増となりました。

施設名：御殿場市馬術・スポーツセンター

休場期間：令和3年8月20日（金）から令和3年9月30日（木）まで
昨年度と同規模の休場期間でしたが、年度内に予定されていた大会は、概ね実施できたことから利用人数、利用料収入ともに大幅増となりました。

施設名：御殿場市営駅南駐車場

感染流行期の自粛や制限により、利用台数・利用料収入ともに、コロナ禍前と比較し、大幅に減少した状況が続きました。

4. 第27期 決算報告

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月 31日

御殿場総合サービス株式会社

貸借対照表

令和 4年 3月 31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】		168,869,476	【流動負債】 112,832,227
現金		2,835,297	買掛金 1,234,544
預定期	預預積	105,259,866	短期借入金 50,332,000
倒引当		4,000,000	未払ス受り債 34,005,394
商立	替貸付	1,700,000	前未払消費税等 10,253,928
短期収入	入金用	5,787,071	退職慰勞金引当金 623,700
未前払		2,765,637	未払法人税等 1,996,861
【固定資産】		5,540,000	【固定負債】 12,635,000
有形固定資産		40,492,065	長期リース債 448,844,336
建物	設備	709,540	長期借入金 22,655,336
機械	器具	498,541,376	退職慰勞金引当金 424,989,000
運搬	品	450,835,381	負債合計 561,676,563
器具	地産	27,817,827	純資産の部
土		20,831,845	【株主資本】 105,734,289
り		358,108,702	【資本金】 50,000,000
【投資その他の資産】		4,183,155	【利益剰余金】 55,734,289
貸出	引当	3,000,000	利益準備金 5,120,000
長期		36,893,836	【その他利益剰余金】 50,614,289
差		47,705,995	繰越利益剰余金 50,614,289
長		270,000	純資産合計 105,734,289
保		110,000	
		40,848,000	
		2,230,000	
		3,774,991	
		1,013,004	
資産合計		667,410,852	負債・純資産合計 667,410,852

損 益 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

(単位：円)

勘 定 科 目	金	額
【 売 上 高 】	406,983,600	
売上高	41,864,503	
売上高	93,093,270	
売上高	108,039,613	
売上高	245,280,239	
売上高	9,106,340	
売上高	25,860,768	930,228,333
【 売 上 高 指 定 管 理 料 業 料 業 料 売 料 料 等 】	4,140,899	
売上高	22,590,943	
売上高	26,459,620	
売上高	53,191,462	
売上高	5,787,071	47,404,391
【 売 上 高 指 定 管 理 料 業 料 業 料 売 料 料 等 計 益 】		882,823,942
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】	17,841,250	
役員退職退職法福利シ	381,774,776	
職員退職福利シ	24,376,776	
福利シ	510,000	
福利シ	140,000	
福利シ	54,856,466	
福利シ	3,299,544	
福利シ	8,847,979	
福利シ	393,490	
福利シ	328,304	
福利シ	4,784,466	
福利シ	8,897,093	
福利シ	331,371	
福利シ	3,580,584	
福利シ	61,995,101	
福利シ	16,321,387	
福利シ	5,101,050	
福利シ	11,644,845	
福利シ	1,019,796	
福利シ	5,448,550	
福利シ	142,560,654	
福利シ	2,791,600	
福利シ	9,332,510	
福利シ	4,703,770	
福利シ	20,853,529	
福利シ	71,137,437	
福利シ	4,000,000	
福利シ	12,073,772	
福利シ	51,611,300	
福利シ	5,380	
福利シ	220,000	930,782,780
【 営 業 外 収 益 】		47,958,838
受雑貸倒引当金繰入	893,904	
受雑貸倒引当金繰入	55,705,846	
受雑貸倒引当金繰入	480,000	57,079,750
【 営 業 外 費 倒 引 損 常 利 益 】	270,000	
貸倒引当金繰入	4,093,908	
貸倒引当金繰入	2,096,993	6,460,901
【 特 別 損 失 引 当 金 繰 入 除 却 損 純 利 益 等 益 】		2,660,011
特別損失引当金繰入	1	1
特別損失引当金繰入		2,660,010
特別損失引当金繰入		1,750,800
特別損失引当金繰入		909,210

販売費及び一般管理費明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

(単位：円)

	金	額
役員与	17,841,250	
職給	381,774,776	
定利	24,376,776	
ル	510,000	
費	140,000	
告	54,856,466	
道	3,299,544	
耗	8,847,979	
払	393,490	
一	328,304	
払代	4,784,466	
倒引	8,897,093	
合	331,371	
	3,580,584	
	61,995,101	
	16,321,387	
	5,101,050	
	11,644,845	
	1,019,796	
	5,448,550	
	142,560,654	
	2,791,600	
	9,332,510	
	4,703,770	
	20,853,529	
	71,137,437	
	4,000,000	
	12,073,772	
	51,611,300	
	5,380	
	220,000	
計		930,782,780

株主資本等変動計算書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

(単位：円)

	勘定科目	金額
【株主資本】		
【資本金】		
資本金	当期首残高及び当期末残高	50,000,000
【利益剰余金】		
利益剰余金	当期首残高	5,080,000
利益準備金	当期変動額 利益準備金積立	40,000
	当期末残高	5,120,000
【その他利益剰余金】		
繰越利益剰余金	当期首残高	50,145,079
	当期変動額 利益準備金積立	△ 40,000
	第26期配当金	△ 400,000
	当期純利益	909,210
利益剰余金合計	当期末残高	50,614,289
	当期首残高	55,225,079
	当期変動額	509,210
株主資本合計	当期末残高	55,734,289
	当期首残高	105,225,079
	当期変動額	509,210
純資産合計	当期末残高	105,734,289
	当期首残高	105,225,079
	当期変動額	509,210
	当期末残高	105,734,289

個 別 注 記 表

御殿場総合サービス株式会社

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品……………最終仕入原価法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産除く）……………建物は定額法、建物以外は定率法

無形固定資産（リース資産除く）……………定額法

リース資産……………リース期間を耐用年数とし残存価格をゼロとする定額法

引当金の計上基準

債権の貸倒損失に備えるために、法人税法の規定による繰入率により計上している。

収益及び費用の計上基準

収益及び費用については、一会計期間に属する全ての収益とこれに対応する全ての費用を計上している。

原則として収益については実現主義により、費用については発生主義により認識している。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税込方式で計上している。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数 1000 株

当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項（当事業年度の末日後に行う剰余金の配当のうち、剰余金の配当を受ける者を定めるための法第 124 条第 1 項に規定する基準日が当事業年度中のものを含む）

令和 4 年 6 月 2 日開催予定の第 27 期事業年度の定時株主総会で決議予定

配当金の総額 400,000 円

配当資源 利益剰余金

1 株当たりの配当金 400 円

配当基準日 令和 4 年 3 月 31 日

効力発生日 令和 4 年 6 月 2 日

3.1 株当たり情報に関する注記

1 株当たりの純資産額 105,734 円 28 銭


1 株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額 909 円 21 銭


監 査 報 告 書

令和4年5月27日（金）午前10時30分から御殿場総合サービス株式会社本社において、取締役から提出のあった第27期（令和3年度）決算監査を行った結果、適正かつ正確であると認め、ここに報告いたします。

令和4年6月2日

御殿場総合サービス株式会社

監査役 長 田 秀 明 

監査役 杉 山 清 

第27期営業報告書



令和4年6月発行

編集発行：御殿場総合サービス株式会社

〒412-0045 御殿場市川島田 1446 番地の24

TEL:0550 (88) 5770 FAX:0550 (88) 5773